

岡山県立岡山一宮高校

最先端研究所研修

☆出る杭をのばせ！！



スーパーサイエンスハイスクール IM（一宮メソッド）エクステンドプログラム

取組等の概要



JAXA



東京大学生産技術研究所



日本学生科学賞受賞者

最先端研究所研修は、SSH 3期目の指定を受け、新たに実施されたプログラムです。この研修は、理数科課題研究のさらなる深化を図るため、理数科1年生の核となる生徒集団の育成を目的として、毎年3月上旬に3泊4日の日程で行われています。

今回の研修は、理化学研究所横浜キャンパス、東京大学生産技術研究所、国土地理院、筑波実験植物園、産業技術総合研究所、JAXAを訪れました。

中でも東京大学生産技術研究所では、砂田研究室班と南研究室班に分かれ各研修班で実験を行い、考察をしてプレゼン発表を行いました。高校にはない実験器具や最先端の実験に触れることができました。さらに、プレゼンの方法や質問の大切さも学び、研究の一連の流れを最先端の実験で体験することができました。

この研修を通して、実験や研究の楽しさをあらためて感じることができました。最先端の研究にリアルタイムで触れることやすばらしい施設や実験機器を見学することができ、貴重な体験をたくさん積むことができました。また、東京大学の先生方や大学院生をはじめとする研究者との交流を通して自分の将来について考えることもできました。今回の研修の様子は、東京大学「環境報告書2018」にも掲載されています。

昨年、この最先端研究所研修に参加された3年生の先輩方は、第62回日本学生科学賞岡山県審査において、最優秀の「県知事賞」を受賞されました。